

# 岐阜県中学校社会科研究会 夏季ゼミナール

—主体的に社会の形成に  
参画する力を育てる社会科学習—

8月18日（木）

---

---

---

---

---

---

---

---

## —主体的に社会の形成に参画する力を育てる社会科学習—

① 事実に関する認識を養育する授業	② 価値に関する認識を形成する授業
<p>① 事実に関する認識を養育する授業</p> <p>① 事実に関する認識を養育する授業</p> <p>① 事実に関する認識を養育する授業</p>	<p>② 価値に関する認識を形成する授業</p> <p>② 価値に関する認識を形成する授業</p> <p>② 価値に関する認識を形成する授業</p>

---

---

---

---

---

---

---

---

### 学習指導要領の改訂

「社会の急速な変化により、予測が困難な時代」

☞例：新型コロナウイルス感染症対策  
[経済優先, 医療優先など]

**定まった結論のないこれま予測もしていなかった問題が散在するように**

---

---

---

---

---

---

---

---

**「社会の急速な変化により、予測が困難な時代」**  
 中学校学習指導要領 解説 社会編 教科の目標p26  
 (2) 社会的事象の意味や意義，特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり，**社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力**，思考・判断したことを説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。  
 ※学習指導要領では、「選択・判断」は「構想（選択・判断）」の表記を用いている箇所もある

---

---

---

---

---

---

---

---

**—主体的に社会の形成に参画する力を育てる社会科学習—**

ㄥ 事実に関する認識を獲得する授業	㊦ 価値に関する認識を形成する授業
-------------------	-------------------

中学校学習指導要領 解説 社会編 教科の目標p26  
 (2) ㊦ 社会的事象の意味や意義，特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり，**㊦ 社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力**，思考・判断したことを説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

---

---

---

---

---

---

---

---

**定まった結論のない問題の解決には…**

考えの基盤(土台)となるための基礎・基本となる事実の認識 ㄥ 社会的事象の意味や意義，特色や相互の関連を多面的・多角的に考察 ↓ ㄥ 事実に関する認識を獲得する授業	どのような未来を選びとっていくのか + 選択・判断する力 ㊦ 社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力 ↓ ㊦ 価値に関する認識を形成する授業
---------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------

**主体的に社会の形成に参画する力を育てる社会科学習**

---

---

---

---

---

---

---

---

**④ 事実に関する認識を獲得する授業**

- ・この授業は、結論は定まったものになる
- ・地理的分野、歴史的分野の9割、公民的分野の7~8割
- ④割合からも、分かるように中学校社会科の授業においては、基本の授業となる

**【課題例】**

- なぜ、関市にあるK社の刃物産業は、100年以上も続いているのだろうか？
- 承久の乱で、多くの御家人が、朝廷ではなく幕府の味方をしたのはなぜか？

---

---

---

---

---

---

---

---

**④ 事実に関する認識を獲得する授業**

**【実践のPoint】**

- 資料を提示し、生徒から「なぜ？」といった疑問から課題設定をする。
- 設定した課題について、予想から、課題を解決するための視点が設定されるとよい。
- 認識を深める場では、生徒の思考が深まるような手立て（教師の発問、深めの資料、生徒の疑問）を用いることができると深い学びになります。

---

---

---

---

---

---

---

---

**長野県川上村（山間部の村）**



日本一レタス栽培  
レタス農家の平均年収  
約2500万円  
人口 約4000人



---

---

---

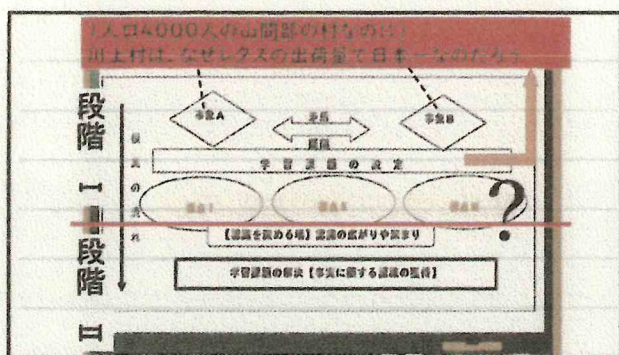
---

---

---

---

---




---

---

---

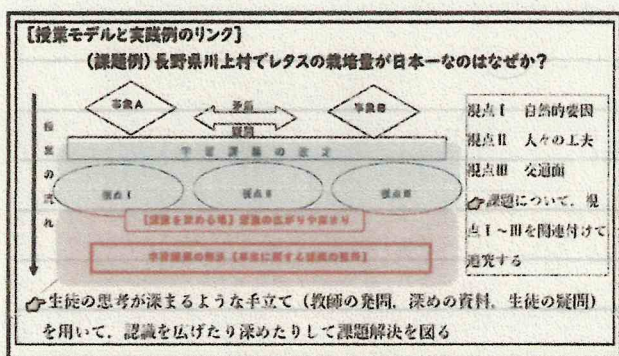
---

---

---

---

---




---

---

---

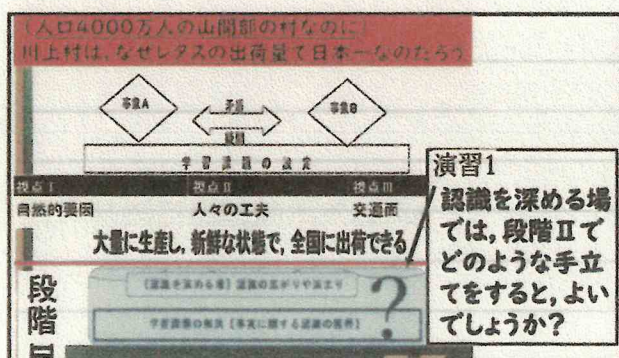
---

---

---

---

---




---

---

---

---

---

---

---

---

**?** 【認識を深める場】認識の広がりや深まり

学習課題の解決【事実に関する認識の獲得】

深めの資料の提示  
川上村の～さんの話 ⇨ 岐阜県で行われてきた不易の実践  
例) 1℃の違いに意味がある

生徒の疑問, 教師の発問から深める  
北海道では駄目なのかな?  
⇨ 他地域との比較する思考を促す  
(葉野菜, 運送, 消費地etc)

他の事象 (高山のトマト) 等と関連付けて,  
中部地方の産業が盛んな理由まで深める

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

**⑧ 価値に関する認識を形成する授業**

・この授業については、結論が未だ定まっていないものになる  
⇨ 現在～未来の問題を取り上げて話し合うことが基本である  
⑧ 事実に関する認識を獲得した上での授業となる  
・地理的分野, 歴史的分野の1割, 公民的分野の2～3割

**【課題例】**  
 少子高齢化が進む中で, 日本の社会保障はどうあるべきだろうか?  
 新型コロナウイルス感染症対策において経済, 医療どちらを優先すべきか?

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

**【実践の Point】**

今日的な現代社会の問題から, 課題設定をする

課題設定から, 異なる見方や考え方を提示したり, 考えたりする。その中で,  
自分がどのような未来を選択・判断していくとよいかを考える

認識を深める場では, それぞれの主張点を理解したり, 論点を明確にしたりする

それぞれの主張はどれも, 間違っていないことを踏まえて, 最終的な意志決定  
をする (⇨ 価値に関する認識の形成)

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

**【授業モデルと実践例のリンク】**  
**【課題例】少子高齢化が進む中で、日本の社会保障はどうあるべきだろうか？**

**演習2**  
**認識を深める場では、どのような手立てをすると「判断基準の明確化」、「相互の理解を踏まえた意志決定」ができるでしょうか**

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

**?**

**【判断基準の明確化】** 何をするとよいのか？（コーディネート）  
**（例）**  
 Aという判断をしたのはなぜ？（判断理由の明確化）  
 AとBで判断が分かれているけれど、論点は何かな？（論点の明確化）  
 AとBの主張は、分かった？（相互の理解）  
 AとBの主張は、それぞれ間違っていないけれど、AとBを比較した上で、どうしてAだと思ったの？（相互の理解を踏まえた…）

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

**—主体的に社会の形成に参画する力を育てる社会科学習—**

多岐に関する認識を獲得する授業	詳細に関する認識を形成する授業
<p>【課題例】少子高齢化が進む中で、日本の社会保障はどうあるべきだろうか？</p> <p>【学習活動】                      ① 高負担高給付と低負担低給付の考え方を比較し、それぞれのメリット・デメリットを挙げてみる。                      ② 高負担高給付の考え方を支持する理由を挙げてみる。                      ③ 低負担低給付の考え方を支持する理由を挙げてみる。</p> <p>【評価】                      ① 高負担高給付と低負担低給付の考え方を比較し、それぞれのメリット・デメリットを挙げてみる。                      ② 高負担高給付の考え方を支持する理由を挙げてみる。                      ③ 低負担低給付の考え方を支持する理由を挙げてみる。</p>	<p>【課題例】少子高齢化が進む中で、日本の社会保障はどうあるべきだろうか？</p> <p>【学習活動】                      ① 高負担高給付と低負担低給付の考え方を比較し、それぞれのメリット・デメリットを挙げてみる。                      ② 高負担高給付の考え方を支持する理由を挙げてみる。                      ③ 低負担低給付の考え方を支持する理由を挙げてみる。</p> <p>【評価】                      ① 高負担高給付と低負担低給付の考え方を比較し、それぞれのメリット・デメリットを挙げてみる。                      ② 高負担高給付の考え方を支持する理由を挙げてみる。                      ③ 低負担低給付の考え方を支持する理由を挙げてみる。</p>

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---